

【 子宮筋腫・卵巣のう腫に対して腹腔鏡手術を受ける患者さんへ 】

子宮筋腫は良性の腫瘍で、それ自体が生命を脅かすものではありません。しかし放置しておきますと10kgを超えるような大きさまでになることもあります。女性ホルモンによって筋腫が大きくなりますが、逆に閉経後には小さくなります。複数個できることが多く、数や大きさはさまざまです。大きさやできた場所によって症状が違ってきますが、代表的な症状は月経量が多くなることと月経痛です。治療法はできた場所や症状によって異なってきます。当院での腹腔鏡手術は、手術前日に入院し、術後4日目に退院する予定になっています。子宮全摘、子宮筋腫核出術、卵巣腫瘍摘出術等の多くの良性疾患を行っています。また、術前に経口補水を導入しており手術開始2時間前まで水分を摂取出来る、患者にやさしいクリニカルパスを導入しております。当院は年間約380例の手術をおこなっています。腹腔鏡手術を受ける患者さんはこのような入院生活を送ります。

産婦人科		婦人科腹腔鏡手術を受ける患者さんへ						患者さん用	
患者氏名:		主治医:		担当看護師:					
項目	月日	1日目		2日目		3日目	4日目	5日目	6日目
	入院1日目	手術当日(手術前)		手術当日(手術後)		手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目
達成目標		・手術までの流れが理解できる。 ・不安な点、疑問点を医療者に確認できる。		・苦痛(創痛など)があれば、医療者に伝えることができる。		・不正出血がない ・病棟内を歩くことができる。 ・痛みのコントロールが図れる。		・不安なく退院することが出来る。	
治療・薬剤 (点滴・内服) ・処置 ・リハビリ		・持参されたお薬やサプリメントは、薬剤師または医師・看護師にお見せください。		・点滴を入れます(1番目の手術は手術室で入れます)。 ・麻酔科医の指示があった場合、指定の薬剤を少量の水で内服します。		・点滴が続きます。(抗生剤など) ・痛み止めが点滴で流れています。痛みの状況に応じて痛み止めの追加を検討します。		・朝と夕方に抗生剤の点滴があります。終わり次第針を抜きます。	
		・お臍を清潔にします。 ・就寝前に洗腸を行います。		・起床後に洗腸を行います。		・手術後3時間ほど酸素マスクをしていただきます。 ・手術後はこまめに検温を行います。		・朝、採血を行います。 ・朝より抗生剤の内服が始まります。2日間で飲みきりとなります。	
活動・安静度		・院内での制限はありません。		・手術室には看護師と一緒に車椅子、または歩いて行きます。		・ベッド上で終日安静となります。		・午前中に看護師と共に病棟内を歩行します。ふらつきがなければ病棟内は自由に歩いてください。	
食事		・朝食が出ます。 ・消灯前に経口補水液をお渡しします。		・0時以降食事はできません。 ・指示のある時間まで指示された量の飲水可能です。		・絶飲食です。喉が渇くときは、うがいのみ可能です。 		・朝:流動食、昼:中粥食、夕:全粥食が出ます。 ・朝より常食が出ます。(必要な場合医師の指示により治療食となります)	
清潔		・シャワー浴をしてください。		・当日のシャワー浴はできません。 		・シャワー浴が可能となります。傷の消毒は必要ありません。 			
排泄				・手術室入室30分前までに排尿をお済ませください。		・手術室で尿の管を入れます。 ・排便はベッド上で便器を使用して行います。		・トイレへの歩行が可能であれば、尿の管を抜きます。	
患者さん及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導		・入院生活・病棟設備についての説明があります。 ・病棟看護師から問診と手術についての説明があります。 ・承諾書類を看護師にお渡しください。 ・お名前を確認するためのリストバンドを腕につけます。 ・手術用に前開きの寝衣を用意してください。院内のレンタルガウンもご利用できます。 ・マニキュア・ジェルネイルをしていないか確認します。している場合はとって頂きます。 ・弾性ストッキングについての説明があります。 ・入院診療計画書をお渡しします。		・手術前に弾性ストッキングをはいてください。 ・前開きの寝衣に着替えてください。 ・手術に行く前に眼鏡・義歯・指輪・時計・コンタクトレンズ・ピアスなどを外してください。 ・化粧・香水は落としてください。 ・髪の毛の長い方はまとめてください。 ・手術中、家族の方は、病棟のデイルームでお待ちください。		・手術終了後にご家族へ医師から説明があります。 ・痛みなどがあれば、遠慮なくお伝えください。 ・手術後の合併症予防および血液の流れを良くするために寝返りをこまめに行ってください。 ・深呼吸を行うとより効果的に肺炎などの合併症を予防する事が出来ます。		・腸や肺の動きを良くするため歩行しましょう。 ・水分摂取後、またお食事中にご気分が悪くなりましたら看護師へお知らせください。 ・歩行が可能になりましたら弾性ストッキングを脱ぐことが出来ます	
								・医師より手術の結果の説明があります。(日には前後する場合があります) ・次回の外来受診日を確認し、忘れずに受診してください。 ・発熱や、痛みの増強、傷口から浸出液が出たり、出血量が増加するようなら外来日以前でも受診することをお勧めします。 ・退院後の生活についてパンフレットをお渡しします。 ・希望される方には不妊看護外来のご案内をさせていただきます。 	

ご質問やご不明な点がございましたら、医師または看護師にお伝えください。予定は、お身体の状態や検査の結果で変更となる場合がございます。ご了承ください。
東邦大学医療センター 大森病院
(令和元年7月1日改訂)